

まちづくり市民会議

「市民活動支援センター構想」部会 提言書を提出



▲山口市民活動支援センター「さぼらんて」。市民活動の拠点施設として13年12月にオープンしました。

市民活動の拠点 「市民活動支援センター」 の設置を求める

【市民活動の活性化に必要なものは？】

市民ニーズが多様化する一方で、少子高齢化が急速に進みつつある近年の社会状況において、地域の問題を解決していくためには、市民活動を活性化し、市民と行政の「協働のまちづくり」を行っていくことが急務とされています。そこで、その活動の拠点である「市民活動支援センター」について意見交換を行う場として、まちづくり市民会議を設置し、6回にわたって協議を行いました。課題を含め、まとめられた提言書は次ページに掲載しています。

【公設民営の市民活動の拠点施設を求める】

提言書は、市民活動団体への活動支援や新たに市民

活動を志す市民への情報提供が不足している現状を指摘し、市民のだれもが気軽に集える公設民営の市民活動拠点施設の設置を求めるとともに、さらに一步踏み込んで、拠点の運営には熱意ある人材が不可欠であることを指摘しています。

今回の市民会議は当初、予定していた5回を1回延長し、熱い議論が繰り広げられました。今後は、この提言書をもとに、11月28日に発会した、各界からの推薦委員13名と公募委員2名からなる「市民活動推進検討委員会」で策定される「市民活動推進基本方針（仮称）」において、「市民活動支援センター」がさらに具体的に位置づけられることとなります。

【問い合わせ先：市民活動推進課 82-1134】